



## EEM SMTP ライブラリのコマンド拡張

すべてのシンプル メール転送プロトコル (SMTP) ライブラリ コマンドは、`::cisco::lib` 名前空間に属します。

このライブラリを使用するには、ユーザーは、電子メール テンプレート ファイルを用意する必要があります。テンプレートファイルに `Tcl` グローバル変数を含めると、**event manager environment Cisco IOS** コマンドライン インターフェイス (CLI) コンフィギュレーション コマンドを使用して電子メールサービスと電子メールテキストを設定できるようになります。電子メールテンプレートファイルでグローバル変数を置き換え、設定された電子メールサーバーを使用して、設定された `To` アドレス、`CC` アドレス、`From` アドレス、および `Subject` 行プロパティに必要な電子メールコンテキストを送信するには、このライブラリにあるコマンドを使用します。

### 電子メール テンプレート

電子メール テンプレート ファイルの形式は、次のとおりです。



- (注) RFC 2554 に基づき、SMTP 電子メール サーバー名 `Mailservername` には、`username:password@host`、`username@host`、または `host` のテンプレート形式のいずれか 1 つを使用できます。

```
Mailservername:<space><the list of candidate SMTP server addresses>
From:<space><the e-mail address of sender>
To:<space><the list of e-mail addresses of recipients>
Cc:<space><the list of e-mail addresses that the e-mail will be copied to>
Sourceaddr:<space><the IP addresses of the recipients>
Subject:<subject line>
<a blank line>
<body>
```



- (注) テンプレートには、通常、設定のための `Tcl` グローバル変数が含まれていることに注意してください。

Tcl ポリシーでは、電子メールテンプレートの「Port」行でポート番号を指定できます。ポートを指定しなかった場合、デフォルトのポート 25 が使用されます。

次に、サンプル E メールテンプレート ファイルを挙げます。

```
Mailservername: $_email_server
From: $_email_from
To: $_email_to
Cc: $_email_cc
Sourceaddr: $_email_ipaddr
Port: <port number>
Subject: From router $routername: Process terminated
process name: $process_name
subsystem: $sub_system
exit status: $exit_status
respawn count: $respawn_count
```

- [smtp\\_send\\_email \(2 ページ\)](#)
- [smtp\\_subst \(3 ページ\)](#)

## smtp\_send\_email

電子メールテンプレートファイルのテキストが、すべてのグローバル変数ですでに置き換えられている場合、シンプルメール転送プロトコル (SMTP) を使用して電子メールを送信します。電子メールテンプレートによって、候補メールサーバーのアドレス、To アドレス、CC アドレス、From アドレス、件名の行、および電子メールの本文が指定されます。



- (注) ライブラリが、リストにあるサーバーの 1 つに接続できるまで、サーバーへの接続が、1 つ 1 つ試行されるよう、候補電子メールサーバーのリストを用意できます。

### 構文

```
smtp_send_email text
```

### 引数

text	(必須) すべてのグローバル変数ですでに置き換えられた、E メールテンプレートファイルのテキスト。
------	---------------------------------------------------

### 結果文字列

なし

### \_cerrno を設定

- 1 行目の形式が間違っている : Mailservername : サーバー名のリスト。
- 2 行目の形式が間違っている : From : 送信元アドレス。

- 3行目の形式が間違っている：To：送信先アドレスのリスト。
- 4行目の形式が間違っている：CC：コピー送信先アドレスのリスト。
- メールサーバーへの接続エラー：リモートサーバーによって \$sock が閉じられている（\$sock はメールサーバーに開かれているソケットの名前）。
- メールサーバーへの接続エラー：\$sock 応答コードが service ready greeting ではなく \$k である（\$sock はメールサーバーに開かれているソケットの名前、\$k は \$sock の応答コード）。
- メールサーバーへの接続エラー：すべてのメールサーバー候補に接続できない。
- メールサーバーからの接続解除エラー：リモートサーバーによって \$sock が閉じられている（\$sock はメールサーバーに開かれているソケットの名前）。

### サンプルスクリプト

電子メールテンプレートですべての必要なグローバル変数が定義された後には、次のようになります。

```
if [catch {smtp_subst [file join $tcl_library email_template_sm]} result] {
    puts stderr $result
    exit 1
}
if [catch {smtp_send_email $result} result] {
    puts stderr $result
    exit 1
}
```

## smtp\_subst

電子メールテンプレートファイル e-mail\_template の場合、ファイルにある各グローバル変数を、そのユーザー定義値によって置き換えます。置換後に、ファイルのテキストを返します。

### 構文

```
smtp_subst e-mail_template
```

### 引数

e-mail_template	(必須) グローバル変数が、ユーザー定義値によって置き換えられる必要がある、電子メールテンプレートファイルの名前。ファイル名の例は /disk0://example.template で、スロット 0 の ATA フラッシュディスクの上位レベルディレクトリにある example.template という名前のファイルを表します。
-----------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 結果文字列

すべてのグローバル変数で置き換えられた、電子メールテンプレートファイルのテキスト。

**\_cerno** を設定

- 電子メール テンプレート ファイルを開けられない。
- 電子メール テンプレート ファイルを閉じられない。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。